

行政・公的機関

1. 1	「国際衛生規則」発効。検疫法が改正され、検疫の近代化進む
1. 1	運輸省観光部が、旅行あつ旋業者の代理店届出に事前審査を実施
1.11	日ソ航空交渉、東京で開催。ハバロフスク／新潟線新設を合意(～21)
1.14	「航空機乗っ取り防止条約」発効
1.25	日本・オランダ航空交渉、東京で開催。KLMオランダ航空のモスクワ経由東京線開設と増便を協議(～29)
2. 1	業務渡航用外貨持出限度額、2,000ドルから3,000ドルへ引上げ
2.15	日本・イタリア航空交渉、ローマで開催
3. 8	「グアテマラ議定書」(旅客損害賠償限度額150万金フラン)に調印
3.18	「出入国管理法案」、国会に上程
3.28	法務省が、世界卓球選手権大会(名古屋)に参加する中国人選手60人の入国を許可
4. 9	運輸省観光部が、「国際観光レストラン」の基準を設定
5.10	「旅行あつ旋業法の一部を改正する法律」公布。法律名「旅行業法」に。旅行業務取扱主任者の選任、取引約款の認可、運輸大臣指定の旅行業協会に苦情処理や従業員研修、弁済業務を行わせるなどを規定(11.10施行)
5.24	「出入国管理法案」廃案に
6.10	一般渡航用外貨持出限度額、1回1,000ドルから3,000ドルに引上げ
6.14	「大気汚染法」、「騒音防止法」施行
6.17	沖縄返還協定調印
7. 1	環境庁設置。公害行政を一元化
7. 5	第3次佐藤内閣発足。丹羽喬四郎運輸大臣就任
7.15	国際観光レストランに対する中小企業金融公庫の貸付開始
7.21	日本・メキシコ航空交渉、メキシコシティで開催(～29)
8. 7	航空交通安全緊急対策要綱を閣議決定
8.28	円が変動相場制へ移行
9. 6	日英航空交渉、ロンドンで開催(～9)
9.23	第1回日韓観光振興協議会開催
10. 1	出国者に円貨持出限度額を1人10万円に緩和
10. 1	日本とイスラエル間で、3カ月以内滞在の査証・査証料相互免除協定が発効
11.10	新「旅行業法」施行
12.10	東南アジア貿易投資観光促進センター観光部門が、国際観光振興会東京案内所2階で業務
12.20	円切上げ。1ドル308円に
12. 3	「沖縄振興開発特別措置法」公布(1972.5.15施行)
12. -	ギリシア政府観光局開設

旅行業

1. 1	近鉄インターナショナル、アムステルダムに設
2. 1	国際旅行者協会(JATA)が、太平洋個人IT(包括旅行)運賃の有効期限の延長を、国際航空運送協会(IATA)その他に陳情
2. 1	JATAが旅行業法説明会を開催
2.17	BSP(銀行集中決済方式)東京地区説明会開催
2.19	第13回JATA通常総会、東京で開催
3. 1	日本交通公社と日本通運が、「海外旅行ブック・ローン」の取扱いを開始
3. 1	日本人海外旅行者のマナー向上のため、小冊子「あなたも今日から国際人——海外旅行マナー・ミニガイド」の配布開始
3. 4	英国政府観光庁(BTA)が東京でワークショップを開催(～5)
4. 1	全日本観光が「東武トラベル(株)」に社名変更
4. 6	日米観光首脳会議、東京で開催
4.10	阪急交通社が地中海クラブの日本総代理店に
4.20	ジャパン・グレイラインが、外人ツアー新商品「ミニ・ジャパン・ツアー」の運行を開始
6.10	太平洋観光協会(PATA)日本支部総会開催。1973年PATA日本総会受入対策委員会設置など決定
7. 1	JATAと国際観光振興会(JNTO)が初会合
7. 1	京王観光、京成トラベル、京急トラベルの3社が「3社会」を結成
7. 2	JATAが「業法説明会」を開催
7.13	JATA外人旅行委員会と日本観光通訳協会が、ガイドのグレード査定を実施
7.28	JATAと日本ホテル協会が初の懇談会を開催
8. 1	近畿日本ツーリストが、電話による予約と情報提供を行う「ツーリスト・テレフォン・サービス」を開始
9. 1	JATA海外旅行委員会が、日本乗入れキャリアと懇談会を開催
9. 6	JATAが、ハワイで理事会を開催。ハワイ関係者と、「国際会議のハワイ誘致」と「学生旅行の再開」などをテーマにセミナー開催(～10)
9.12	観光労連第6回定期全体会議。長島温泉で開催
9.28	フィリピン・ツーリスト・ミッション来日。フィリピン観光セミナーを東京で開催(大阪でも10.11に開催)
10. 4	JATAが、旅行業法政省令説明会を開催
10.3	JATAが添乗員特別研修会を開始
11.2	アラスカ観光会議、東京で開催

航空

1. 1	日本航空が東京地区で、国際線予約システムJALCOM IIの稼働開始
1. 8	東亜航空と日本国内航空が、合併覚書に調印
1.21	国際航空運送協会(IATA)と日本勧業銀行が、BSP(銀行集中決済方式)取扱協定に調印(3.1実施)
2.18	全日空が、日本航空と「近距離国際チャーター航空の提携に関する基本契約」を締結
2.21	全日空が、国際線不定期チャーターの第1便を香港へ運航
3. 1	日本が世界に先駆けて、IATA-BSPを実施
3.30	日本国内航空と東亜航空が、合併契約に調印
3.30	アエロフロートが東京／モスクワ／コペンハーゲン線運航開始
4. 1	新熊本空港開港
4. 1	全日空が名古屋／熊本線の運航開始
4. 1	東南アジア線にバルク運賃発効
4. 2	日本航空が大阪／釜山線の運航開始
4. 3	スカンジナビア航空が東京／モスクワ／コペンハーゲン線の運航開始
4. 3	エア・サイアムがバンコク／香港／東京／ホノルル／ロサンゼルス線の運航開始
4. 7	KLMオランダ航空がモスクワ経由東京線の運航開始
4.26	中華航空が台北／東京／ホノルル／ロサンゼルス線の運航開始
5. 1	全日空が名古屋／松山線の運航開始
5.13	アエロフロートがハバロフスク／東京線貨物専用便の運航開始
5.15	東亜国内航空発足。社長に富永三郎氏就任
6. 1	全日空が米子／福岡線の運航開始
6. 2	日本航空とアエロフロートが東京／ハバロフスク線の共同運航開始
7. 1	日本航空が福岡／札幌線の運航開始
7. 3	東亜国内航空のYS-11「ばんだい号」が、函館北方横津岳に墜落。乗客乗員72人全員死亡
7.30	自衛隊機が全日空のB727と岩手県雫石町上空で衝突。乗客乗員162人全員死亡
8. 1	新松山空港開港
9. 1	沖縄線に周遊割引運賃を新設
9. 1	日本航空が大阪／グアム線の運航開始
9.10	第3回IATAローカル委員会が、1ドル360円の交換率措置を決定
10.2	新大分空港開港
11. 1	IATAが、旅客運賃に1%(最高10ドル)の航路料加算を開始
11.2	函館空港ジェット化
12. 1	国際航空運賃の交換レート、平均5%引上げ。1ドル343円に

海陸交通／ホテル／保険／その他	社 会	海 外
1.10 ソ連客船の発券業務が、山下新日本トラベル・サービスから東洋共同海運へ移管	2.7 札幌国際冬季スポーツ大会(通称「プレ・オリンピック」)開催(～14)	1.21 太平洋観光協会(PATA)第11回ワークショップ、フィリピンのバギオで開催(～22)
1.13 アメリカン・プレジデント・ラインズ(APL)の「プレジデント・クリーブランド」(2万3,507トン)が、横浜から東南アジア・クルーズへ就航(～27)	2.16 日中国交回復国民会議発足	1.25 PATA第20回年次総会、マニラで開催。1,200人出席(～29)
3.1 日本カーフェリーが川崎／宮崎航路の運航開	2.22 成田空港建設予定地にある「1坪運動用地」の強制代執行に着手。反対運動の農民抵抗	2.15 イギリスが通貨を「10進法」に切換え
3.1 グラム第一ホテル(202室)全館開業	3.25 第一銀行と日本勧業銀行が合併契約書に正式調印(10.11に「第一勧業銀行」として発足)	3.24 米国上院本会議で、ボーイングSST開発に対する政府資金の支出を否決
3.18 高輪ホテル新館(500室)開業	4.3 アメリカ・フェア、豊島園で開催(～8.29)	4.3 第29回国際航空宇宙展示会、パリで開催。日本のYS-11参加
3.24 宮崎にシーサイドホテル・フェニックス(194室)開業	4.12 第7回統一地方選挙で、革新の美濃部東京都知事再選、黒田大阪府知事誕生	4.6 米国民間航空委員会(USCAB)が、チャーター規則を大幅緩和
4.25 商船三井客船の「さくら丸」(1万2,614トン)が、「グラム洋上カレッジ」に出航(～5.5)	4.16 作家高橋和巳没(39歳)	4.6 東アジア観光協会(EATA)第5回総会および第18回理事会、香港で開催。米国東海岸での宣伝開始を決定
6.5 京王プラザ・ホテル(1,458室)開業	6.28 首都圏各地で光化学スモッグ発生。1万人以上に被害	6.11 国際航空運送事業者協会(IACA)設立
6.10 登録ホテルに対する融資の受付開始。新たに地方開発枠を設け、北海道東北開発公庫の融資開始	8.2 第13回世界ジャンボリー、富士宮市朝霧高原で開催。87カ国から外国人2万人、国内3,000人、観客30万人参集	6.28 韓国がウォンを約13%切下げ
6.26 「日本船旅の会」(Japan Sea Travel Association=JASTA)が、客船運航5社と代理店旅行業者等の代理店25社により設立。船旅の振興と販売促進を目的	9.16 成田空港で第2次強制代執行。農民、学生、労働者と機動隊が衝突。多数の死傷者出る	7.6 第3回「ディスカバー・アメリカ・POW WOW」、シカゴで開催(～9)
7.1 日本交通公社が、英国のバス均一周遊券「コーチ・マスター・チケット」の発売開始	9.27 天皇、皇后両陛下がヨーロッパ7カ国親善訪問に出発(～10.4)	8.12 米国民間航空委員会(USCAB)が、コンチネンタル航空、エア・マイクロネシア航空にホノルル／グラムなどの南太平洋線運航を認可
7.23 P&Oラインズの「コーラル・プリンセス」(1万トン)が沖縄へ処女航海(～30)	9.28 美濃部東京都知事が東京都ゴミ戦争を宣言	8.15 ニクソン米大統領が、金ドル交換の一時停止、10%の輸入課徴金を含むドル防衛策を発表
7.24 富士海外が、「キャンペラ」(4万5,000トン)利用のエア・アンド・シー・ツアーを催行(～8.21)	10.1 日本テレビ、東急エージェンシー、朝日イブニングなどが、日本ケーブル・テレビジョン(JCTV)を設立	8.16 エア・バスDC-10がユナイテッド航空のサンフランシスコ／ニューヨーク線に初就航
7.27 ホテル・パシフィック東京(954室)開業	10.3 東京・八王子市が全国初の「ノー・カー・デー」を実施	10.2 第22回官設観光機関国際同盟(IUOTO)総会、トルコのアンカラで開催(～27)
7.27 日本観光協会が、運輸省と国際観光振興会の後援で、欧州観光事情視察団を派遣(～8.16)	10.2 作家志賀直哉没(88歳)	10.2 旅行者協会国際連盟(UFTAA)総会、ギリシャのロードス島で開催(～24)
9.8 日本最大のタンカー「日石丸」(18万4,855トン)竣工	10.3 近鉄特急、三重県総谷トンネル内で正面衝突。25人死亡、247人重軽傷	10.3 国連本会議が中国の国連復帰、台湾追放を決定
9.23 大分西鉄グランド・ホテル(218室)開業	11.9 第2回世界華商観光会議、東京で開催(～12)	10.3 イギリスがEC加盟決定
9.30 東京空港交通(株)設立	11.10 沖縄祖国復帰協議会など、那覇で返還協定反対のゼネスト。10万人参加	10.3 米国旅行者協会(ASTA)第41回世界大会、シドニーで開催。2,500人出席(～11.5)
10.3 日本観光協会が、運輸省と国際観光振興会の後援で、米国へ観光事情視察団を派遣(～11.12)	11.2 沖縄返還協定強行採決の抗議行動に53万人参加。東京では過激派の放火で日比谷公園の松本楼が全焼	11.5 国際観光振興会(JNTO)がサンパウロで、37都道府県、14市町村、2団体と「全日本観光展」を開催(～15)
11.12 国際観光日本レストラン協会が、「欧州の生活とレジャーを探る」調査団を派遣(～12.1)	[ベストセラー] イザヤ・ベンダサン「日本人とユダヤ人」、高野悦子「二十歳の原点」、E・シーガル「ラブ・ストーリー」 [ヒット曲] 加藤登紀子「知床旅情」、尾崎紀世彦「また逢う日まで」、小柳ルミ子「私の城下町」、境正章「街の灯」 [ヒット番組] NTV「おれは男だ」、NTV「スター誕生」、TBS「時間ですよ」 [流行語] ニアミス、ガンバラナクッチャ、ディスカバー・ジャパン、古い奴だと思いでしょ、が、ポルノ [ヒット商品] バンティ・ストッキング、Gパン	11.1 英国政府観光庁(BTA)主催の「観光と環境に関する会議」、ロンドンで開催
11.2 全日本ビジネス・ホテル協会設立		12.2 アラブ首長国連邦独立
12.7 京都パーク・ホテル(307室)開業		12.6 韓国で非常事態宣言
12.2 札幌に日本初のゴム・タイヤと無人駅の地下鉄南北線(12.1km)開業		12.6 インドとパキスタンが全面戦争に突入
12.30 高輪東武ホテル(201室)開業		12.2 バングラデシュ独立
		12.2 スミソニアン協定成立。1米ドル308円(20日実施)
		12.3 ソウルの大然閣ホテル火事で日本人10人を含む163人死亡